

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



2022年1月21日

報道関係各位

三菱地所株式会社
三菱地所・サイモン株式会社

御殿場プレミアム・アウトレットでのヘリコプタークルージングサービスを開始
～“空飛ぶクルマ”の実用化を見据え、エアモビリティ事業を通じたまちづくり～

三菱地所は、“空飛ぶクルマ”（eVTOL[※]）が実用化される将来を見据え、次世代エアモビリティを活用した新しいまちづくり、新事業への取組みをスタートさせます。

第一弾として、『御殿場プレミアム・アウトレット』（三菱地所・サイモン^株所有運営）にヘリポートを設置し、周辺観光スポットを遊覧するヘリコプタークルージングサービスを、2022年1月29日（土）から始めます。

■次世代エアモビリティの可能性

開発が進む次世代エアモビリティ＝“空飛ぶクルマ”（eVTOL）は、垂直離発着、電動、自動等の特徴を備え、都心部・観光地を問わず移動手段に新たな選択肢を加えることが期待されています。三菱地所では、次世代エアモビリティを用いた新たなサービス提供や、丸の内やみなとみらい等の保有資産も含む、離発着場の設置・運営等を通じ、まちづくりの進化を検討していきます。

■今回の取組み

年間約1,000万人の来場者（2018年度実績）を迎える「御殿場プレミアム・アウトレット」に、新たにヘリポートを設置し、遊覧クルージングを提供します。周辺には、国内外の観光客にも人気の富士山や山中湖、箱根芦ノ湖等の魅力ある観光資源に恵まれ、新たな観光ツールを提供します。尚、空飛ぶクルマ（eVTOL）は国内では2025年頃からの実証運航開始を目標に各所で検討が進められており、当面はヘリコプターを使用したサービス提供を重ねつつ、次世代エアモビリティの離発着場設置・運営に向けたノウハウを蓄積してまいります。



▲御殿場プレミアム・アウトレット



▲ヘリコプタークルージング（イメージ）

■サービス内容

期 間：2022年1月29日（土）サービス開始
（2022年2月13日までは土日祝運航、以降はニーズを踏まえ運航日を決定）

コース詳細：下表の通り

コース名	料金/人（税込）	見どころ
お試しコース （約3分）	3,900円	御殿場プレミアム・アウトレット、足柄IC
体験コース （約6分）	7,500円	御殿場プレミアム・アウトレット、足柄IC、 誓いの丘、足柄峠
富士山中湖満足コース （約15分）	19,800円	御殿場プレミアム・アウトレット、御殿場市 街、富士スピードウェイ、山中湖
箱根芦ノ湖満足コース （約15分）	19,800円	御殿場プレミアム・アウトレット、御殿場市 街、大涌谷、駒ヶ岳、芦ノ湖

※最低催行人数 2名～

※3歳～11歳は500円割引

サービス主体：三菱地所(株)、三菱地所・サイモン(株)、(株)AirX 3社の共同事業として実施。(株)AirXはエアモビリティの普及・拡大を支えるサービス提供を行っており、三菱地所が実施するアクセラレータプログラムで事業パートナーとして選考され、今回の協業に至りました。

プランの詳細/お申し込み方法 <https://skyview.airos.jp/caravans/gotemba>

（御殿場プレミアム・アウトレット現地受付で、当日申込も可能です。）

※ eVTOL

空飛ぶクルマとは、「電動」「自動（操縦）」「垂直離着陸」を一つのイメージとした新たなモビリティで、世界各国で機体開発の取組みがなされている。国内においても、都市部での送迎サービスや離島や山間部での移動手段、災害時の救急搬送などでの活用が期待され、実用化に向け官民連携での検討が進められている。



▲出典：経済産業省ウェブサイト「都市での人の移動」

以 上

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf